



ウォーキングで「なかがわ」再発見！？



ポイントで問題に挑戦の参加者

自分たちのペースで歩く皆さん

平成21年11月22日（日）に「なかがわウォーキング」を開催しました。当日は、曇り空で天気が心配でしたが、53名の方に参加いただきウォーキングを実施できました。中川コミュニティセンターを午後1時にスタートし、黒田西～見永～野田～中川新町～旭が丘～中川南・中・北といったコース約6Kmを自分たちのペースで歩いていただき、コース途中のチェックポイントでは、難問・奇問の問題に挑戦していただきました。普段は目に付かない景色・光景に思わぬ発見があったと喜んでいたり、自分が住んでいる街なのに知らない所がまだまだあったと関心していた方など、参加者の皆さんに楽しんでいただくことができました。私たちの街“なかがわ”を歩こう！の趣旨を理解していただき、多くの方に楽しんでもらえるウォーキングを目指していきたいと思っておりますので、ぜひ来年度はもっと多くの皆様に出会えることを楽しみにしています。（体育部）

もし愛する家族が倒れたら「普通救命講習」に48名受講



胸部圧迫による蘇生の講習

AEDを使用した蘇生講習

12月19日（土）中川コミュニティセンターで講師に松阪北消防署から5名がきていただき、約3時間講習を受けました。受講内容は、救急隊に引き継ぐまでの心肺蘇生法の胸部マッサージと人工呼吸及びAEDの使い方を教わりました。救急処置で命を救えるのは初めの4分だと言われています。中川地区に救急救命の知識を持った人が一人でも多くいることが大切です。（防犯防災部）

「うまくつけたよ」餅つき大会



楽しく・一生懸命に餅をつく子供たち

晴天のもと、1月10日（日）に中川コミュニティセンターで餅つき大会を開催しました。蒸し上がったもち米を臼に入れ、小づき（米つぶがほとんど無くなるまでつく）のあと、いよいよ来年度小学校に入学する子どもたちを対象に、餅つき体験が始まりました。子供たちは二班にわかれて順番に少し小さい杵でつき始めました。杵を軽く持ち上げリズムカルにつく子供もいれば、悪戦苦闘する子供もいました。その様子を保護者の方は不安げに見守りながら、カメラに収めていました。ようやくつけたので、次はその餅を丸める体験をしました。米の粉をつけて小さな手でみんなうまく丸めることができました。

体験が終わった後、60名あまりの参加者は、室内であんこ・きなこなどをつけた餅を美味しくいただきました。この大会は、育成会の理事さんにも協力をいただき無事終えることができました。ありがとうございました。（教育文化部）

中川まちづくり協議会が子育て支援



有志会員のみなさんと楽しく遊ぶ入園予定児

健康福祉部会の呼びかけで1月26日（火）午後、中川幼稚園に有志会員20名が集まり、今春中川幼稚園へ入園予定児62名の子育て支援を目的に“預り保育”を実施しました。3保育室に分かれた子ども達は、活発に動く子・泣き出す子など急変する状況の中、参加していただいたおじいちゃん・おばあちゃん達の豊富な経験により預り保育を無事終わらせ、保護者みなさんの手もとへお返しすることができました。行事を通して絆の重さを改めて痛感しました。今後の子ども達の健やかな成長をお祈りします。（健康福祉部）

今後の行事予定

カラオケ大会など 3月14日（日） 中川コミュニティセンター